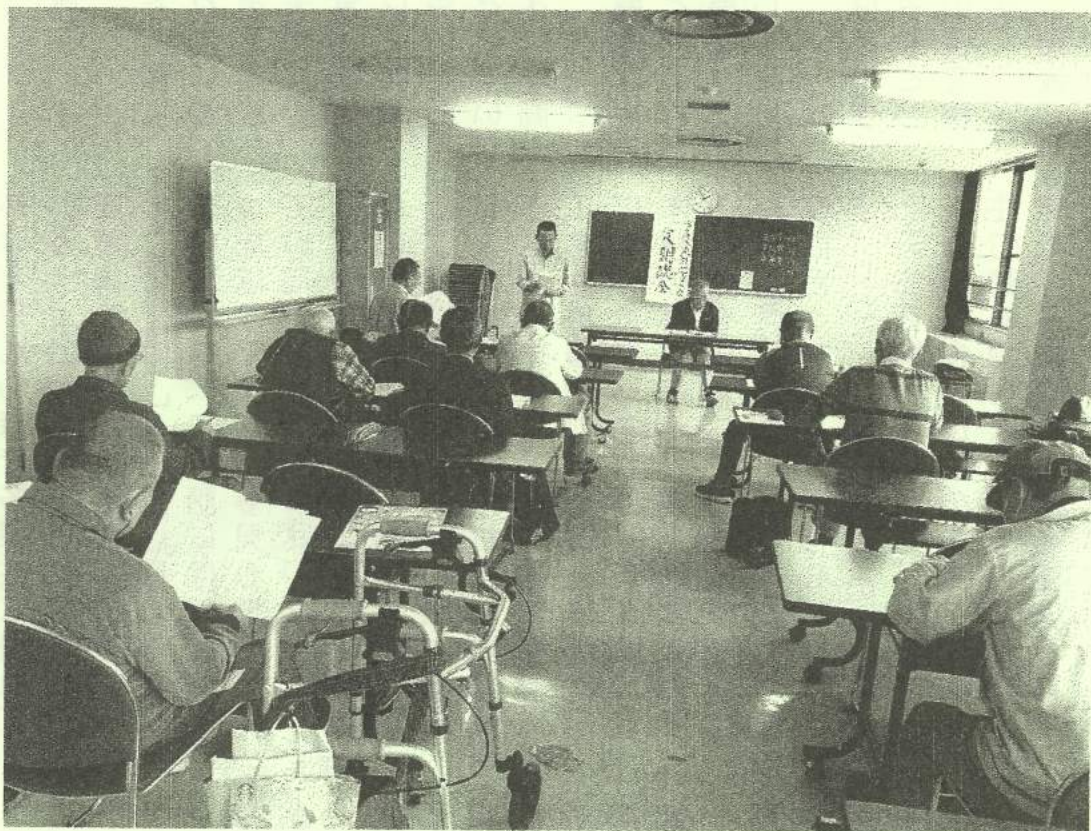


料金後納
郵便

やまもり通信

NO. 250 2024.7 NPO法人恵那山みどりの会



5/19 2024年通常総会開催しました。於:中央公民館

伐採作業用機器の安全な取り扱い勉強会を開催します。

日時: 7月21日(日) 9:00~12:00

場所: なすの森(千旦林茄子川) 雨天中止

ページ5参照

皆様のご参加を歓迎します。

ホームページ

恵那山みどりの会

検索



未完成でも良い!?

河内龍二

フランチ・シューベルトに有名な「未完成交響曲」と呼ばれている「交響曲第7番」短調(第8番ともいわれることもある)『未完成』があります。交響曲は通常4楽章からなりませんが、この曲は2楽章しかありません。3楽章目と思われるピアノスケッチが残されていますが、完成されないまま43年間忘れ去られていました。

完成されないままの交響曲は他にもマーラーの第10番などがあります。今ではそのまま演奏されたり、ほかの作曲家が補筆して演奏されています。

それぞれ未完成の曲ではありませんが、次が聴きたくなる名曲として、現在でもクラシックの中で確固たる地位を築いています。

こんなことを書くのも、深夜ラジオでゲストが「スギ・ヒノキの林

は整然と完成された森だが、雑木林は未完成の森で多様性に優れている」といった話をされているのを寝床の中で聞いたからです。この「未完成?」の単語に反応してしまいました。この話には前後があったはずですが、夢見心地で聞いていたので忘れてしまいました。

ご存じのように、スギ・ヒノキなどの人工林は多くは雑木林を皆伐し、針葉樹に植替え、いわば木の畑化した為、常に手入れが必要な林となつていきます。一方、雑木林は人工林が放置され、元の雑木林状態になつた林もあれば、昔からの雑木林の林もあり、自然のままにその形態を更新していきます。雑木林は、長い時間をかけその土地、気候に合った森へと遷移していきま

す。しかし、自然任せなので、崩壊と再生を繰り返します。弱肉強食の環境の中で、そこに住む動植物もまた、その変化に揉まれ、多様な生き方を強いられま

にはなりません。しかし、そこには自然界に対応できる多様な生態系が生まれます。そして長い目で見ると丈夫な自然を生むといえます。

これは人工林を否定するものではありません。安定的な資材を供給できる人工林も必要であることには異議はありません。人工林は適正な整備と管理が必要であり、それができれば、気候変動による災害やCO2削減に大きく寄与できます。しかし、これからは人工林を時代に応じた面積にして、徐々に針広混交林に誘導すべきと考え

ます。世の中の事象に正解・不正解、完成・未完成とひとくくりにする必要はなく、常に見直し、次につなげていく姿勢が必要ではないでしょうか。我々の活動も、23年継続してきました。我々の目標は達成することができないかもしれませんが次世代に引き継ぐ雑木林魂を持ちたいものです。

2024通常総会開催

5/19 (日) 於: 中央公民館

2024年通常総会を開催した。令和5年度末正会員68名 出席者18名 委任状30名の報告を受け、総会成立を宣言した後、議長に秋江氏を選出し、議事を進めた。

令和5年度活動報告並びに会計報告さらに令和6年度活動方針と予算案の説明があり、いずれも承認された。また、今年度は理事の更改年度となり、前年度理事と同様の理事体制で承認された。後刻、新理事で構成された臨時理事会で以下の通り、新役員が決定されました。

- 理事長 河内龍二
- 副理事長 増井一義
- 事務局長 河合博臣

各部の責任者も以下の通りとなりました。

- 森づくり担当 早川宏之
- 森林資源活用担当 伊藤 守
- 森の学校はっぱ 河合博臣

今後ともよろしくお願ひします。

《イベント》

竹林整備とタケノコ掘り大会
4/27 (土) 参加者 6名
スタッフ 12名

心配された天気も何とか曇りで実施ができました。今回は事前の天気予報が雨も予測されたため、家族参加者二組がキャンセルされ、残念ながら子供の参加はありませんでした。竹の説明と収穫の仕方を柴田理事が実演を



して見せ、見事なタケノコを掘り出しました。



今年はこの地区はタケノコの裏年ともいわれたのですが、参加者には皆さん協力して、たくさん

コを採ってもらいました。竹林整備はスタッフで会場周辺の竹の伐採とチップ処理を行い、後日再度整備を実施することとしました。当イベントは毎回大変好評なイベントでしたが、コロナ禍で名古屋からの参加者をお断りしたことや、メンバーの高齢化でおもてなしも十分にできなくなり、年々、参加者減少傾向が続いています。次回は中身を見直し、楽しくて竹林を見直ししてもらえ

森づくりだよ

高山 集積搬出

四月一日(月) 二日(火) 各五名
今年度最初の作業は高山での薪炭材調達作業の続きである。

丘陵部に寝かせたアベマキ等を前回と同様農道に停車した軽トラックをアンカーにして、ロープウィンチにて里道と農道の接点への集積作業を行った。

ロープウィンチでの牽引作業も経験を積み順調に作業は進むが、四十cmを超える大径木はなかなか簡単にはいかない。柴の切株等一寸したことでもとすんとも動かなくなり、鷹口でこせたりして動かし、残っている七割ほどを何とか集積してこの日の作業を終了した。

翌日は、クレーン付きトラックでの搬出作業と、残りの材の集積を並行して行った。

クレーン付きトラックが福岡との間を二往復する間に何とか最後の大径木の集積を終え、今回の此の現場での大

径木の搬出作業を無事終了した。

引き上げる前に現場を一通り見たところ、手頃の材が軽トラ三杯ほど残っている箇所があり、後日搬出することとして高山での薪炭材調達作業は一旦終了とした。

四月十五日(月) 四名

前回引き上げ時に確認した材の搬出作業を行った。

軽トラ三杯程度と見ていたが、平均二回程度雑木林と福岡へ運んだ。炭材・薪材になる物は結構あるものだ。

さて、斜面に残った細い枝をどう処理するか？秋の作業のためにもある程度整理しておいたほうが良いだろう。

五月十五日(水)

斜面に残った細い枝の処理、結局チップ処理を行った。

所有者の休耕田にチップ材を敷きならすことで解を得、離れたところにある材は軽トラで運んでいたが、積込みに結構手間がかかりチップ機が

松田 庭木枝吊切り搬出

六月十二日(水) 六名

十三日(木) 七名

庭木の梅及び枇杷の枝払い、搬出作業、梅は一本有るが、枇杷との中間に位置する梅は腐れが入っているため、根切となった。

中間の根切する梅は十五cm程であるが、両側の枝が接しているため枝落とすから始める。

枇杷は隣家の物置上に枝が出ているため、吊切りとした。

一日目に梅と枇杷の大半の枝払い作業を終えた。

二日目に株別れして隣家に伸びている枝を吊切り、株別れ部分で伐倒して屋前に無事作業を完了した。

お知らせ

当会では、炭焼き、薪づくり、ホダギづくりに伴う伐倒作業、依頼を受託している草刈り、庭木剪定あるいは竹林整備作業等の事業を行っています。

稼働しない時間が出てきた。

距離も知れていたものでロープで適当に括り、人力でも運んだことで効率よく処理が進み十五時過ぎに終了できた。

正月明けの一月十六日から取り掛かった今回の作業、延べ十六日を掛け無事終了することができた。

参加いただきました皆様、お疲れさまでした。

秋もよろしく願います。

千旦林 杉枝並びに竹チップ処理

四月十一日(木) 四名

先月末に確認した杉の枝と伐採竹のチップ処理及び寝ている杉材の集積作業である。

伐倒した五本の杉はかなり高木であり、処理された枝はかなり広範囲に積み上げられているためチップ機移動もままならず、杉の枝、竹を運搬しながら作業した。

屋までにほぼ半分の処理はできたが、杉材の集積を考えると少し時間が掛か

このような事業は主として、平日で随時であります。作業に参加してみようと思われる方は左記まで連絡いただけるかとあります。

シャックルってなに？カギリナって何？台付け？チルホルム？メン？ワイヤーロープ？緒に引いて大丈夫？

「安全第一」で作業を行うためには作業に対し、あるいは使用する器材に対するある程度の知識が有ったほうが良いと思います。

そこで、我々が普段使用している器材の基本的な使用方法について、勉強会を企画しましたのでぜひご参加ください。

日時 令和六年七月二十一日(日)

9時~12時

場所 なすの森(雨天中止)

連絡先: TEL 090-3555-1752

E-mail: hkmya@k5.dion.ne.jp

担当: 早川宏之

ちょうど三時となり、依頼者が用意してくれたお茶をいただきながら一服し、作業跡の確認をして了解を得、一連の作業を終了した。

神坂窯の解体・整地

昨年八月から始めた神坂窯の撤去整理は、建物の解体は順調に進み炭窯の解体・整地のみとなった。一時作業を中断していたが、五月二二日から二三日に掛けて中根石材さんに依頼し、重機を使い二基ある炭窯の解体・整地を行った。

炭窯を保護するため周りには、一抱え・二抱えもする大きな石で覆われ削岩機を使用してまで作業を続けた。炭窯の天井は、鉄板で覆われA窯は修理したとかでH鋼四枚で覆われていた。とても人力では無理な作業で、解体を中根石材さんに依頼したのは正解であった。

バケットで石を移動させたり、H鋼をひっくり返したりと操作レバーを自由自在に使う作業に見とれた。窯内の耐火レンガを欲しい人が現れた。道路脇に積んで置いた耐火レンガを見て、通りがかりの人が頂け



A窯の解体作業。耐火レンガ剥がしているところです

ないかと。最近神坂に家を購入し名古屋から通っているとのこと。庭の修景に使いたいとの話し。快く承諾した。会員に誘おうと、私達の活動を紹介し、先ずは行事の参加を呼びかけた。

神坂での最後の活動

市内一斉清掃日に合わせ、二日後の火曜日に毎年草刈りを行ってきた。今回もきれいな状態で返そうと、六月十一日八人で炭窯の解体・整地の終了して広々となった神坂窯の草刈りを行った。敷地はもちろん川原も



去り際に忘れ物がないかで見渡すと、スイレンと池の脇に赤いヤマアジサイがひっそりと咲いていました。

含め今まで通りの最後の神坂窯での作業となった。
私は此処で、初めての体験（薪作り・炭焼き）や知識を得ることが出来た。ワサビの群落・山菜シオテ・カヤの実等教えて頂いた。Aさん・Kさん・Sさん、今如何しているかな。
この場所も人の手が入らないと直ぐに藪に覆われてしまう。広場となった跡地を他に利用できると良いのだが。
神坂の分は、雑木林で！

2024年 7月・活動/打合せ予定

日	曜日	時間	活動内容	会場	対象	備考
7日	日	13:30	役員会	事務所	担当・役員	
9日	火	9:00	定例作業日	雑木林	会員・一般	
10日	水	9:00	坂下高校出前講座	坂下高校	地域探求科	竹林について
14日	日	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
21日	日	9:00	安全講習会	なすの森	会員・一般	機器の安全な使い方を学習します
22日	月	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
23日	火	9:00	定例作業日	雑木林	会員・一般	
24日	水	13:30	企画会議	事務所	担当・役員	
28日	日	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	

8月 イベントと森の学校の予告

日	行事内容	会場	備考
日			
日			
日			
日			

編集部連絡:原稿締切は毎月20日です。
また、手書き原稿は「河内」までFAX等で提出してください。
森林、資源、地域の問題などで当会の活動に関連あるご意見などをお寄せください。
関係の深い記事など通信に記載します。
イラストなどもお寄せください。

発行責任者:NPO法人恵那山みどりの会
理事長 河内 龍二
事務所 〒508-0042中津川市西宮町2-13
(TEL・FAX 0573-65-1366)
13:00~16:00(水・土・日・祭日休み)
メールアドレス:midorinokai@wine.ocn.ne.jp

2024年 8 月・活動/打合せ予定

日	曜日	時間	活動内容	会場	対象	備考
4日	日	13:30	役員会	事務所	担当・役員	
18日	日	9:00	通信編集会議	事務所	会員・一般	
19日	月	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
25日	日	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
		13:30	通信発行	事務所	担当・役員	
27日	火	9:00	定例作業日	雑木林	会員・一般	
28日	水	13:30	企画会議	事務所	担当・役員	
13日から16日までお盆期間として休所日とします						

9 月 イ ベ ン ト と 森 の 学 校 の 予 告

	行事内容	会場	備考
日			
日			
日			

編集部連絡:原稿締切は毎月20日です。
 また、手書き原稿は「河内」までFAX等で提出してください。
 森林、資源、地域の問題などで当会の活動に関連あるご意見などをお寄せください。
 関係の深い記事など通信に記載します。
 イラストなどもお寄せください。

発行責任者:NPO法人恵那山みどりの会
 理事長 河内 龍二
 事務所 〒508-0042中津川市西宮町2-13
 (TEL・FAX 0573-65-1366)
 13:00~16:00(水・土・日・祭日休み)
 メールアドレス:midorinokai@wine.ocn.ne.jp